

鳥栖市教育委員会 議事趣旨

1 会 議 名

教育委員会 4 月定例会

2 開 催 日 時

平成 30 年 4 月 11 日（水）13 時 10 分開会 14 時 57 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、副田委員

6 欠 席 委 員

戸田委員

7 出席事務局職員

白水教育次長、江寄教育総務課長、平川学校教育課長、山津生涯学習課長兼図書館長、中島学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、古賀学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石学校教育課長補佐兼学校教育係長、原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、眞子教育総務課総務係長、久山生涯学習課文化財係長、栗山生涯学習課図書係長

8 傍 聴

0 人

9 経 過 報 告

3 月定例会以降の経過報告

10 議 事 録 承 認

3 月定例会の議事録承認

【承認】

11 議事及び審議結果

臨時代理報告第 1 号	事務局職員の人事について	【承認】
臨時代理報告第 2 号	教職員の人事について	【承認】
臨時代理報告第 3 号	学校運営協議会委員の任命について	【承認】
議案第 7 号	学校施設に係る工事の計画について	【承認】

12 協議報告事項

- (1) 教育プランの進行管理について
- (2) 平成 29 年度鳥栖市教育委員会事務点検評価の実施について
- (3) 教職員の措置について
- (4) 学校閉庁日の設定について
- (5) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果及び体力向上プランについて

13 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

14 次回会議予定

教育委員会 5 月定例会 平成 30 年 5 月 9 日（水）10 時 30 分から

鳥栖市教育委員会 4 月定例会議事録

●天野教育長

こんにちは。委員の皆様方、4月2日の教育委員会の歓送迎会ありがとうございました。今日戸田委員さんは授業の関係で欠席されるということで4名になりますけれど、3名以上の賛成で可決できるということでありますので、よろしくお願いしたいと思います。

今日は中学校の入学式ということで、古澤委員さんには鳥栖西中学校に行っていたいてありがとうございました。私は鳥栖中学校に行きまして、本当にすばらしい引き締まった入学式であったと思っております。中学校は、鳥栖中学校が209名、田代中学校が211名、基里中学校が64名、鳥栖西中学校187名ということで671名が今日入学したということになりますが、人数は例年並みだなというふうに思っております。いよいよ明日が小学校の入学式ということですけど、よろしくお願いしたいというふうに思っております。小学校の方は、全部で新1年生が795名というふうに報告を受けています。一番多いのが旭小学校で141名、一番少ないのが基里小学校の59名です。一日も早く学校に慣れてほしいなというふうに思っております。それではただいまより、教育委員会4月定例会を開始します。経過報告をお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それでは経過報告につきまして御質問等ありましたらお願いします。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

ありがとうございました。それでは次にいきます。議事録承認についてというのですが、今回議事録は別冊という形でここにあります。それでは、別冊対応にしたということについて、説明を事務局のほうからお願いいたします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

はい。議事録の承認でございますけれども、今お手元のほうに3月定例会の定例会議事録というような形にて別冊で準備をさせていただいております。これまでは次第の5ページのほうに議事要旨という形で、それぞれ委員の皆様方から答弁があった内容について続けて記載をさせていただいております。今回からは、皆様方の発言内容を事前にこういう形で別冊としてお渡しして内容の確認をしていただきまして、定例会までにもし何かあれば御連絡いただくというような形で、もし間違い等があった場合についてはその修正をした後の分について、定例会のときに承認をいただいて、最終的にホームページで公開をするというような形をとらせていただきたいと思いますということでございます。録音したものを文字のほうに起こしておりますけれども、機械の調子が悪かったり聞き取れない部分があったり等で文章の発言内容の趣旨がちょっと違うということがあり得ないかもしれませんもので、御自分が発言されたところを中心に再度、確認をしていただきたいと思いますところですので。以上です。

●天野教育長

ありがとうございました。議事録を今までとやり方は変わらないですけれども、非常に丁寧にしっかり見ていただくということで、見るべき人はちゃんと見ておられますので、そういったことで対応していきたいというふうに思います。今回の3月の議事録につきましては何かありましたら、事務局のほうへお願いしたいと思い

ます。

それでは議事に移ります。まず一つ目に、臨時代理報告第1号、事務局職員の人事についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明) 本日係長以上の者が出席しておりますので、異動者についてそれぞれ、教育総務課のほうから順に自己紹介をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

●眞子教育総務課総務係長

皆さんこんにちは。教育総務課総務係係長を拝命しました眞子寛盛と申します。よろしくお願いいたします。

●中島学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

皆さんこんにちは。この度の異動で学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事を拝命いたしました中島です。また本年度もよろしくお願いいたします。

●古賀学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

こんにちは。この度学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事を拝命いたしました古賀泰伸といいます。よろしくお願いいたします。

●立石学校教育課長補佐兼学校教育係長

こんにちは。この度、学校教育課課長補佐兼学校教育係長を拝命いたしました立石と申します。よろしくお願いいたします。

●原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長

こんにちは。4月1日付の人事異動で学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長を拝命いたしました原です。昨年度に引き続き、よろしくお願いいたします。

●山津生涯学習課長兼図書館長

こんにちは。生涯学習課長兼図書館長を拝命いたしました山津と申します。どうかよろしくお願いいたします。

●竹下生涯学習課参事

こんにちは。生涯学習課参事を拝命いたしました竹下と言います。よろしくお願いいたします。

●天野教育長

ありがとうございました。新しいメンバーになりまして、いろいろと4月当初ばたばたするともありますけど、一生懸命一丸となってやってまいりますのでよろしくお願いいたします。

それでは次にいきます。臨時代理報告第2号、教職員の人事についてお願いします。平川課長。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。教職員の人事異動について大まかに御説明をしていただいて、特に管理職の配置について詳しく御説明していただきました。委員の皆さんから何かご質問、ご意見等ありましたらお願いします。委員の皆様方にご心配をかけておりました欠員の問題ですが、小学校の方で11名くらい埋まらないという状況がありましたが、現在小学校1名と中学校の事務職1名ということで2名まで減っています。しかしそれでもまだ埋まらない状況があるということで、もう学校の入学式も始まるということでありますけど、しっかり探していきたいというふうに

思っております。

それから先ほど、管理職の人事について今年は非常に校長先生方が代わらなかったということですが、市内の中学校小学校の学校運営については、昨年の流れでいくというふうなことになるだろうと思っております。佐々木校長が帰ってきたということにはなるのですが、来年がこの中から3名の校長先生がご退職ということもありまして、そういうこともあって動かせなかった部分もあります。そういうことで大幅に来年の管理職の配置については動くだろうということで、その辺も含めて今年1年間じっくりやっていきたいというふうに思っております。それではいいでしょうか。

(「はい」の声あり)

では次に行かせていただきます。次に、臨時代理報告第3号学校運営協議会委員の任命についてお願いします。平川課長。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

はい。ありがとうございます。任命されたということで、いよいよ動き出すというふうなことになるかと思えます。4月の26日に第1回目のこの運営協議会を実施するというので、もちろん私も行きたいというふうに思っておりますけれど、いよいよ動き出すということでしっかり見守っていかなくてははいけませんし、指導もしていかななくてははいけないというふうに思っております。それでは何かご質問ご意見等ありましたらお願いします。平川課長、各学校5名ずつ選ばれたのですが、選ぶときのポイントあたりをよかったら、お願いします。

●平川学校教育課長

はい、まず基里小学校としましては、一つはこれまでの学校行事等で老人クラブの方々に非常にご協力いただいているという点、それから児童の登下校の見守りですね。その辺が課題であるということで交通対策協議会委員のほうから入っていただいたというようなことでございます。

それから基里中学校につきましては、これまでも地域の行事等、特にしゃべり場というような地域の方と輪になって、お父さんお母さんたち世代、あるいはおじいちゃんおばあちゃんたち世代と一対一で子供たちが話をするというような企画に関わっていただきましたまちづくり推進センターの方、それから、地域の中で職場体験等のキャリア教育の観点から、区長さんだとか、それにご協力いただいているPTA会長さんから入っていただいたというようにところでございます。以上です。

●天野教育長

はい、ありがとうございます。それぞれ、各小学校の実態とその思いというのがあって人選をしたというところがあるかと思いますが、今年度の学校教育課においては、家庭地域との連携という、これが一番の肝の部分でございますので、本当にしっかりやっていただくようにこちらからも対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。それではいいでしょうか。

(「はい」の声)

それでは次にいきます。それでは、議案第7号学校施設に係る工事の計画についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

はい、ありがとうございました。当初予算分ということで、5つの学校施設の工事ということですが、何かご質問ご意見等あったらお願いします。副田委員。

●副田委員

はい。14ページでございますが、子供たちの身の安全を守るために防犯カメラというのは非常に大切かと思いますが、ここでその防犯カメラというのは大体何台ぐらい各学校に、そしてどのような箇所に取り付けられているものなのでしょうか。

●天野教育長

江嵯課長。

●江嵯教育総務課長

基本的には各学校大体カメラは6台ずつ設置しております。設置箇所につきましては校門等、昼間のいわゆる不審者の侵入を監視といいますか、そういうための目的でございますので、だいたい校門周辺の人の出入りがあるところ、そういったところを中心に設置をしております。以上です。

●副田委員

はい、承知しました。

●天野教育長

ほかに何かありましたら。古澤委員。

●古澤委員

15ページの鳥栖小学校の東側の水路蓋設置工事、この分がなかなかイメージできないのですが、水路の一部に、ということですが、用水路の一部にというのはどういうふうな表現なのかなと思いました。

●天野教育長

江嵯課長。

●江嵯教育総務課長

図面のほうをお示ししていませんけれども、全長が大体四、五百メートルぐらい、学校用地のちょうど周辺部に当たるのですが、水路が設置されております。そのなかよし会の前あたり、特に児童がなかよし会に行ったり来たりしますので、その周辺の区間、それとできれば、東側に学校のほうに入ってくる通用門がございますので、その周辺、特に子供が行き来するようなどころを中心に蓋を設置するというようなことで予定しております。

●古澤委員

ちょっと気になったのがゲリラ豪雨というようなお話があったので、その升で受けきれているのかなという気がしたものですから、それに蓋をしたらそういうときに蓋が浮いたりするのではないかという懸念があってお尋ねをしました。それは、見込みとしてはあまり要らないでしょうかね。

●天野教育長

江嵯課長。

●江嵯教育総務課長

蓋と申しましてかなり重い蓋でございますので、その水圧に耐えられるような蓋、あと方法については予算との兼ね合いがございますので、一番ベターな形での工事施工を考えております。以上です。

●天野教育長

はい。ということで、当初の工事計画ということで挙がっておりますので、工事期間の予定のところできちっとやっていただくということでお願いしておきたいと思

っております。それでは、これでご承認ということによろしいでしょうか。

(「はい」の声)

それでは議事のほうは終わりました、次に協議報告事項に入ります。最初に教育プランの進行管理についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●山津生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

はい、以上ありがとうございました。第4四半期報告ということで、29年度これで終わったというまとめの総括みたいな感じの内容ではなかったのかなというふうに思います。この第4四半期終わった分で、委員の皆様から何かご質問とご意見、非常に重要な部分もありますので、あったらお願いします。これはまだやってないじゃないとか、これについてはまだ不十分ではないかとかいうのも含めて何かありましたらお願いします。古澤委員。

●古澤委員

はい。なかよし会の直営化は課題も多くて大変だろうと思いますけど、しっかりと取り組んで成果を出していただきたいというお願いです。それと、今のこの協議報告事項とは直接的には関係しませんが、例えばなかよし会、放課後児童クラブ、それとは別に民間レベルで同じような取り組みをされているところがつい最近、うちの近くのお寺でもありました。確か五、六人の子供さんを、特に春休みであったからかもしれませんけど、元教頭をされていた檜崎先生が子どもさんを連れてあって、頼まれて面倒を見ているということだったので、ニーズがあるからそういった取り組みが民間レベルでもされているんだろうと思います。ほかにもどういった取り組みがあるのか、市として課として把握されているかどうかを、教えてください。

●天野教育長

八尋課長補佐。

●八尋生涯学習課課長補佐兼生涯学習推進係長

先程委員さんがおっしゃいました慈光保育園ですけども、30年度から国の補助を受けて、届け出を出されて放課後児童クラブを開始しているというところでございます。他に二か所、平成27年度に「アフタースクールあいあい」とか田代にあります「にじのひろば」、同じように届け出を出されて国の補助を受けての放課後児童クラブになります。

●天野教育長

古澤委員。

●古澤委員

例えば国の補助で始めました、補助が切れました。そうなったときにはどういうふうに、なかなか継続的に国から補助というのはとれるのかなという懸念がありま

す。やっている間に次々入ってこなければ、育っていつ必要なくなるかもしれませんが、見た感じは兄弟で入っているとかいう話とか、自分たちもみたいな、割と小さめな子供さんがおられました。そこら辺も適宜、状況把握しながら動向をつかんでいただいたらいいのかなというふうな、これはお願いです。返答は要りません。

●天野教育長

貴重な御意見本当にありがとうございました。吉原委員。

●吉原委員

はい。5番目の「教育環境」の中で、今年大きくトイレの大規模な改修工事がありました。子供たち含めて、その新しいトイレの評判というか、何か声が上がっておれば、良い悪い教えていただければと思います。

●天野教育長

平川課長。

●平川学校教育課長

小学生低学年の児童さんにつきましては、やはりなかなか上手に使えない状況があって、掃除に非常に手間をとられるという意見、それから、明日1年生が入学してきますが、毎年1年生にはきちんと指導を繰り返すことでそれが1年経ち2年経ってくると、だんだん慣れてくるのではないかなと思います。昨年2学期以降に使用し始めたときは、大変指導に困っているという校長先生からの報告がありました。しかし、今はそういうのはあまり上がってこなくなりました。少しずつ慣れてきているものと思われますし、半年ほどの指導の仕方等を活かして、またこの4月から新しい1年生に対して指導のポイント等がつかめている状況ではないかなと思います。ただ最初の指導は大変だろうなというふうなことは私も思っているところでございます。以上でございます。

●天野教育長

吉原委員いいですか。

●吉原委員

はい。

●天野教育長

古澤委員。

●古澤委員

はい。4ページの、江寄課長にお尋ねします。鳥栖西中の管理棟の大規模改造工事、やはり校長先生としては非常にうれしく思っておられるようで、今日入学式でも、保護者や子供さんの前で、今年度こういったことで工事着工しますというふうなことをおっしゃっていたので、直接的に子ども達に管理棟ということであれば、イメージ的にどういうふうになるのでしょうか。

●天野教育長

それは次の区分で説明がありますので、よろしいでしょうか。はい、吉原委員。

●吉原委員

はい、5ページの8番目ですね、今度図書館の巡回の車が新しく導入されたということで、今実際回っておられると思います。その回られた中での今の状況というか、皆さんの評判とか本の活用率というか、それを分かる範囲で欲しいです。

●天野教育長

栗山係長。

●栗山生涯学習課図書係長

新車両に変わった移動図書館サービスですけれども、今のところ利用者につきましては以前のとりんす号の巡回の数字と大差ございません。こちらが最初見込んでいるよりもちょっと少ないかな、もっと広報に力を入れなくちゃいけないなというところが本当のところですよ。実際、立ち寄って本を手にとられる方は多くございます。ただ実際借りるまで結びついていないのは、やはり以前のとりんす号というのは3,000冊程度の積載がございました。今の移動図書館車は少なくても800、多くても1,000冊程度しか本が載せることができないものですから、同じ系統の例えば絵本をまとめて借りようと思ってもお客様のニーズに沿った本がなくて、じゃあもっと借りたいけど今日は4冊でいいよとか、そういう形かなというふうに考えております。今のところまちづくり推進センターを中心に巡回しているのですが、そのセンターごとに特色がありまして、高齢者の利用が多いところ、また小さなお子様を實際連れてこられるところとかがあります。そういうデータを今蓄積させておりますので、訪れるまちづくり推進センターの利用層に沿った本を多く持っていくということで今後行ってまいりたいと考えているところです。状況については以上でございます。

●天野教育長

はい。ありがとうございます。吉原委員。

●吉原委員

はい、ありがとうございます。あと利用の多様化ということで、リクエストカードとかそういうものの仕掛けを何かしてあるのであれば教えていただきたいと思っています。

●天野教育長

栗山係長。

●栗山生涯学習課図書係長

まちづくり推進センターには2週間に1回の頻度で巡回をいたしております。以前が4週間に1回という巡回でしたので、密度としては濃くなっております。その巡回先で、お客様利用カードをお持ちでない方はその場で登録することもできますし、また、お客様のほうから今度来るときにこういう本を持ってきてというリクエストがあったらその分野の本をまとめて持っていくこともありますし、ダイレクトにこの書籍だよという指定があればその本をお届けするというような取り組みも行っております。以上でございます。

●天野教育長

はい、ありがとうございます。せっかく新しい車を導入されたので、稼働率を上げていただきたいと思います。ありがとうございます。古澤委員。

●古澤委員

よく細かく分析をされていて、地域性に合った取り組み、姿勢だなというふうに感心したところです。素人なりの愚問になると思いますが、例えば図書を積んだ車で行きます、まちセンが近くにあります。まちづくりセンター目的地までに、今こんなことで向かってますみたいなのを地域の方に知らせるようなアナウンスは、備えていないのかなと。呼びかけはその現場に行ってから流すよりも、という気もしなくもないですが。それはやめておいた方がいいと言われるかもしれませんが。

●天野教育長

栗山係長。

●栗山生涯学習課図書係長

新車両になる以前のとりんす号のときは、道端とか公民館の軒先でサービスを行っておいりましたので、移動図書館車がやってきたよというのをテーマ曲とアナウンスで実際行っておりました。今度の新車両になるときも、同じように近くに来たときに放送しようとか、車両自体を目立つような塗装をしようとかいうのも内部で検討したのですが、結局本を運ぶに特化したような車両タイプでございます。あくまでもサービスは館内施設の中で行いまして、本を降ろしたあと車両は邪魔にならないように隅のほうに移動させるものですから、あまり仰々しくはなくて、そこは施設内でのサービスの充実、その中で今移動図書館サービスやっていますよということでPRに努めたいということで、屋外で放送したりとか、そういうことは新車両では行っておりません。以上でございます。

●天野教育長

副田委員さんいいですか。

●副田委員

はい。

●天野教育長

それでは私のほうから。中学校給食の試食会を実施された後のアンケート等の結果について少し教えていただきたいのと、それと小中学校歴史学習の支援についての実績を教えていただきたいと思います。平川課長。

●平川学校教育課長

はい。中学校の試食会を数回行っておりますが、3月20日に親子試食会ということで行いました。これは小学校6年生の児童とその保護者ということで開催しまして、事前に49食の申し込みがありましたが、当日の欠席もあり44食の提供をさせていただいております。アンケートとしましては、子供たちの意見としましては思ったよりも温かくおいしかった、冬はいいなと思った、食べきれぬ量でよかった、中学校の給食が楽しみです。これはメニューによるものかもしれませんが、おかずに対して御飯が多い、おかずの量をふやしてほしい、御飯のかたさがちょうどよかった、もう少し野菜が欲しい、そういう意見が出ました。

保護者の意見としましては、温かく子供の成長を考えて作っていただいております大変ありがたい、男の子には御飯が足りないかなと思うけれども、おにぎりを持たせていいということだったのでよかった、子供たちが中学校での給食のイメージができてよかった、日ごろ家庭で使わない食材が出るのありがたい、それから小学校は少ないのかもしれませんが、中学校になりますと麺のメニューがあるのがうれしいと保護者のほうからも意見が出ております。味につきましては、おおむね薄味でよかったという声が多かったようですが、中には濃かったという御意見もありました。これは嗜好にもよりますから個人差があるのかなと思いますが、そのような意見が出ているところでございます。以上でございます。

●天野教育長

はい、ありがとうございました。山津課長。

●山津生涯学習課長兼図書館長

はい、文化財資料の教育現場での活用ということのお尋ねになりますけれども、平成29年度は校長研修会や社会科教科主任会、「私たちの鳥栖市」という教科書についての主任会において説明を行ったところですが、こちらからのその他の

積極的なアプローチを行わなかったため、5月6月に弥生が丘小学校、若葉小学校の各1回と田代中学校の3回、計5回ハーガンサン古墳や安永田古墳の見学を案内し現地での説明を行ったところです。以上です。

●天野教育長

はい、ありがとうございました。委員の皆さんいいでしょうか。そしたら29年度分については以上ということで、こういったいろいろな反省も踏まえて平成30年度の鳥栖市教育プランの事業計画総括表ということで、事業計画のほう、これは案という形になるかと思いますが、御説明をお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●山津生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

はい、ありがとうございました。29年度の反省を踏まえて、非常に新たな取り組みをいろいろ前向きに取り組まれている、特に生涯学習課は今までにないようないろいろな手だてをとられるということで私も非常に楽しみにしています。それでは委員の皆様方から何か御意見ありましたら、これをしてほしいとかいうのも含めてお願いしたいと思います。副田委員。

●副田委員

9ページの2番、「豊かな心」のところで取り組みの10番です。「いじめを防止するための取組の充実」というところで、多分子供たちに対するアンケートをとることになるかと思います。鳥栖市ではなかったかもしれませんが、ある方の御意見で子供たちにいじめはありますか、どのようなものですかとアンケートをとるときに、名前を書かせるとう本当のところ書きだせなかった、無記名にしなければ書き出せないという、そのような意見を聞いたことがあります。鳥栖ではどのようにしているか、それをお聞かせいただければと思いました。

●天野教育長

中島参事。

●中島学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

はい。各学校では、毎月生活アンケートを小学校、中学校で実施しております。加えて、県一斉に毎年いじめアンケートを一昨年までは2回、昨年度から1回実施しております。ただこのいじめアンケートにつきましては早期発見という意味合いから非常に大事だということで、鳥栖市では継続的に2回するようにしています。またあわせて、子供たちが出しやすいようにということで無記名というかたちで行っています。具体的に情報提供者が誰かわからないという部分もあり、学校や教師サイドが少し手間をとるところもあるのですが、いろんな情報が上がってきてやすくなっているという現状がございます。以上です。

●副田委員

はい、承知いたしました。無記名でよかったと思います。先生がそのことを把握

するのは大変かと思いますが、多分担任であれば文字から察するとか、いろいろな状況からということもできるかと思います。ありがとうございました。

●天野教育長

ほかに。付け加えてございますね、平川課長。

●平川学校教育課長

今中島の方からご説明がありましたが、年に2回県のほうから調査依頼があったものが1回になったということです。本市としましては2回を継続して、その中には保護者のアンケートも含まれますので、保護者からも年間2回はいじめについてアンケートを行うということを、今年度も続けていきたいというふうに思っているところでございます。以上です。

●天野教育長

吉原委員。

●吉原委員

今の「豊かな心」の中でいじめの問題ですが、スクールカウンセラーさん、スクールソーシャルワーカーさんがかなり重要な相談にもものっておられると思います。今年度の人選がもし変わりがあれば、去年と変わってなければいいのですが、本年度中の体制を教えてほしいと思います。

●天野教育長

答えられなければあとで資料提出でもいいですが、どうですか。

●平川学校教育課長

はい。

●天野教育長

はい、平川課長。

●平川学校教育課長

はい。スクールソーシャルワーカーにつきましては、1名増えました。3名ということであります。それと、鳥栖市で活用する時間も増えております。それから、小学校の不登校対応、中学校の不登校でもこれだけの時間を使いなさいという時間があります。3名で年間1,520時間、だったと思います。昨年よりも増やしていただいているところです。しかし逆に、スクールカウンセラーの配当時間数が若干減っております。その辺をいかに補っていくかですね。どういう方法で子供たちの心をつかんでいくかというのは課題であります。各学校の状況を見ながらこちらでも指導支援をしていきたいと思っております。以上でございます。

●天野教育長

吉原委員さんいいですかね。

●吉原委員

はい。

●天野教育長

古澤委員。

●古澤委員

11番の勝尾城ですけど、鳥栖市で数少ない歴史的な遺産だろうと思っています。有効活用するには、なかなか知名度とか意外とそこまで高くないから、担当課としても大変だろうというご苦労はよくわかります。待ちから攻めの姿勢でというお話も出たので申し上げますと、葛籠城跡ですが、最新のところに行ったわけではありませんが、以前行ったときに東橋を渡って、もうちょっとというところに大きく看板が設置されてその下の細い道も草刈りとかされていて雰囲気随分変わったな

と思いました。上がっていったりしましたが、環境に配慮しながら歩きやすいように、コンクリートの舗装ってようなのは問題だろうと思いますけど、配慮したような舗装もできるのかなというふうに思います。歩きやすいように。というのが、ぬかるんだりしていたので。あそこは山の中なので、ご存じだと思いますけどイノシシがよく出ているんですよ。水のところでよく足跡がいっぱいあったりしています。ですから、問題なければその辺り子供さんが来たときに怪我しないような、歩きやすいような舗装をと思います。

それと、立派なチラシを見ました。こんな風だったんだなというふうに思ったのですが、それを維持できているのかなという気がひとつ、下草なんかも一定の割合で刈ったりしとかなないとすぐに伸びてしまうし、例えばここに何の社があったとかあれば子供さん方がイメージしやすいような、お金もそこまでかけられないでしょうけど、こういったのがあったよってというようなのがわかるような工作物とかを置いたりとかするのも一つの方法かなというふうに思いました。それと案内板ですが、いざその入り口に立てるだけではなく、もう少し下のほうから、何キロか間隔ぐらいでこんながあるよという導入も検討していただいたらどうなのかなというふうに思ったところです。

●天野教育長

はい、ありがとうございます。久山係長。

●久山生涯学習課文化財係長

はい、今御指摘いただいた点でございます。まず中の散策路でございますが、基本的にもとの里道ですので、確かに雨の時ぬかるんでございます。ですから最終的な整備としては、伐採した木をチップにして埋めるとかそういったやり方もあります。それは本格的な整備の段階ですので、それまでは例えば見学会を含めて、年何回か定期的にそういう危ないところをできるだけ平坦にならすようなことをしております。それと草刈ですが、年間何回かですが地元の方の協力をいただいて、特に見学会前とかシーズンで、お城めぐりのシーズンは今ぐらいから大体7月ぐらいまで、それから秋から冬にかけて地元の方に協力いただいて、最低限ですが草刈りをしております。最後におっしゃっていた案内板関係につきましては、確かにちょっとまだ足りないという点がありますので、手づくりのものをふやしていきたいと思っております。

●天野教育長

古澤委員。

●古澤委員

はい。すぐ隣の四阿屋のほうは随分と7月8月はお客さんが来てある状況にあります。その辺りに置くと子供たちは遊んで大人達は散策とかいうこともあるかもしれないので、その辺り周辺への対策も今後検討してってください。これは要望で答えは要りません。

●天野教育長

はい。ありがとうございます。ほかにいいでしょうか。私の方から一つだけ、子供読書推進計画を具現化されていくということですので、これについて30年度に向けてどういったことで対応していくのかということについて、今考えられている範囲内で結構ですのでお願いします。栗山係長。

●栗山生涯学習課図書係長

子供読書活動の推進ということに関しまして、本年度3月に策定ができて、この4月から実際実施している形になります。30年度の取り組みといたしましては、

これまで鳥栖市においても、子供が読書に親しむような取り組みというのは保育園であったり、学校図書館であったり、おはなし会の活動であったりで取り組まれております。ただ鳥栖市においては、それぞれが点の活動であって決して線で結ばれていない、面としてつながっていないというようなことがありました。ですので、図書館が中心的な役割を果たしまして、それらの団体、個人さんを結びつけるような情報の交換共有ができるような場をまずつくりたいと考えております。

続きまして移動図書館車、これが新しい車両になりまして、かなり機動力を持った車両になっておりまして定期的な巡回以外にもスポット的な対応ができる車両となっております。夏休み期間中につきましては、まちづくり推進センターに多めに行く、小学生は距離が離れると市立図書館まで直接1人ではこられないお子さんもいらっしゃると思いますので、そういうお子さんをフォローするためにも、まちづくり推進センターに数多く出かけていくということも考えております。それと学校図書館のほうの電算化が今年度計画されているということです。学校図書館、実際の作業は夏休みに入られるかと思いますが、電算化の際には貸し出ししている本を一度全て回収する必要がありますので、学校によっては子供さんが夏休み期間中学校図書館から本が借りられない状況が生まれてまいります。それを防ぐためにも、この移動図書館車を活用いたしまして、学校図書館のほうに出向きまして、児童さんへの貸し出しを行いたいということを考えております。これは現実的に今若葉小さんからそういった話をいただいておりますので、それ以外の学校さんにも情報の提供をいたしまして、子供さんがとにかくいつでも本に親しめるような状況をつくっていききたいというふうに考えております。

それと最後になりますけれども、障害をお持ちのお子様に対してマルチメディアDAISY（デイジー）図書というものがございます。このデイジー図書というのは障害者だけではなくて、なかなかじっと座って本を読むのが難しいお子さん、そういう方々に対してかなり効果があるものでございまして、実際その音声で読み上げているものを画面上で後ろからずっと追いかけていって今ここまで終わったよ、はいこの1ページが終わった、じゃあ次のページ始まるよとかですね、あと子供さんが実際読みやすいような文字の大きさにつくりかえて、表示を変えたりとかですね。そういうこともできますものですから、鳥栖の図書館につきましてもこのマルチメディアデイジー図書の導入を行いたいというふうに考えております。このデイジー図書につきましては、隣の小郡市さんのほうが既に導入をされて活用されておりますので、実際の導入状況、活用方法の事例等をよく教えてもらって、鳥栖においても成果が上がるように取り組んでまいりたいと思っております。

子供の読書活動推進計画につきましては、おおむね5年程度の計画期間といたしております。それまで5年間行動いたしまして、その分の総括をいたしまして、また実りある第2次計画のほうに結びつけていきたいと考えているものでございます。説明につきましては以上でございます。

●天野教育長

はい、非常に丁寧な説明いただきましてありがとうございました。30年の事業計画案ということでお示ししていただいているいろいろご報告聞きますと、攻めの姿勢という言葉も出たんですけども、忙しい中さまざまなプランを練っていただいているようで、非常にいいなというふうに思っております。今後はこのプランの進行管理活用表も含めてですね、委員の皆様方から貴重なご意見もいただいておりますので、この内容も含めて再度検討していただいて、この事業計画をつくり上げるということをお願いしたいと思っております。

では次にいきます。では2番、平成29年度鳥栖市教育委員会事務点検評価の実施についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それでは委員の皆様からご質問ご意見等ありましたらお願いします。いいでしょうか。

(「はい」の声)

次に行きます。次に教職員の措置についてお願いします。平川課長。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

はい。ということで措置を4件やったということになりますが、何かご質問等いいでしょうか。一昨年、平成28年度が44件の教職員に事故があってその内の25件が加害でした。1年間にものすごく増えて、昨年は随分校長会でもいろいろ指導してきたのですが34件あります。そのうち、17件が加害で8件ほど減りました。少し減って、平成30年度は教職員の交通事故を減らそうということで数値目標を15件以内というふうに掲げてやっておりますが、いきなり第1回目辞令交付の日に、早速教職員がバックしていたときに接触事故を起こしたということです。ということもありまして、しっかり校長会等でも指導していきたいというふうに思っております。教育職員措置がこの定例教育委員会で話題にならないようにと思います。毎回のようには伝えていきますので、頑張っていきたいというふうに思います。

では次に行きます。次に、学校閉庁日の設定についてお願いします。平川課長。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。今後は働き方改革に向けてということで、新たに学校閉庁日を3日間ということとしておりますけど、何かご意見ご質問ありましたらお願いします。いいでしょうか。

(「はい」の声)

この3日間というのが大体管理職が出る機会が多いということで、一般の職員は大体休むことが多いということで、これが全教職員に大きなメリットがあるかというところでもないのですが、基本的にはやはり管理職がしっかり休んでもらえる日と、心おきなくしっかり休みなさいという日ということも含めて、将来的には少し日にちを伸ばしていくのも含めて考えたいなと思っております。地域へもしっかり広報をして啓発したいというふうに思っておりますのでよろしくお願いします。それでは、最後に全国体力・運動能力、運動習慣調査結果及び体力向上プランについてお願いします。平川課長。

●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

●中島学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それではこの体力向上プラン等につきまして、ご質問ご意見等ありましたらお願いします。古澤委員。

●古澤委員

この分は非常に大事なことだろうと思います。今、中島先生のほうから口頭でご説明がありましたので、これを生かしながら取り組みをして成果が上がっているところがあるのだなということで、安心をしました。できたらペーパーで、そういったものを合わせて出していただくと、よりわかりやすいのかなと思います。こういう調査をしてこういう結果が出ましたというふうにですね。鳥栖の子供たちの現状は先生方も保護者の方も把握はできたわけですから、あとここをどういうふうに伸ばしていこうかということは学校だけの問題ではなくて家庭の協力も要るのかなというふうに思っていますので、しっかり活用をされていったらいいんじゃないかなというふうに思っています。

それと、現状把握できました、これからどうするかという課題は分かっているわけですので、課題をどういうふうに克服するか、それと、子供たちのレベルに合わせて運動を日常的にやっていくというような意欲も継続させる、それと取り組みそのものを継続するということが大事じゃないかなというふうに思います。田代小とか弥生が丘小とかでやられていることは、すごく成果が出ているのですばらしいことだと思いますので、他校にもお知らせをされて活用されたいかがでしょうか。回答は要りません。

●天野教育長

いいでしょうか。

(「はい」の声)

本当に学力向上も地域の課題でありますけど、その前にやはり体力向上というのが一番の中心だというふうに思います。福井県あたりでは学力はトップですし、体力も全国一というような状況です。そういった例もあるのですが、今、古澤委員さんが言われましたようにこれから各学校の実態が出てきますので、それを踏まえてどのようにやっていくのかということですね。中学校は体育の教員がおりますのでこれを踏まえてやってあるのですが、問題は小学校の方で、小学校のほうがちよっと悪いということでこの実態を踏まえて教職員が意識化する、例えば体育の時間の準備体操のとき何かをさせたりであるとかいろんなことができるのです。私も昔、若いころ走らせたりさせていましたけど、そういった意識化していくことが非常に大事であるということで、またこちらもしっかり啓発していきたいというふうに思っております。

それでは、協議報告事項はこれで終わります。次に今後の予定についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それは今後の予定について何かご質問等ありましたら。いいでしょうか。

(「はい」の声)

それではこれで終わるのですが、実は最初に話をしておかなくはいけなかったのですが、吉原委員さんが今日市長のほうから辞令交付がなされたということで、今日から4年間また任期がありますのでよろしくまたお願いを申し上げます。

それではこれで教育委員会4月定例会終わります。ありがとうございました。